

はなさと だんざり

第85号 24・2・1
TEL 35-5500

ちよと早めの「節分祭り」



今年も早いもので一カ月が過ぎ、最も寒い時期になりましたが暦の上ではもう春になります。

はなさとでは「節分祭り」を一月二十五日(水)に、各フロア毎に行いました。

一階では利用者さんが、今か今かとワクワクしながら鬼と福の神が来るのを待っていました。そこに赤・青・緑鬼が現れると「鬼は外 福は内」と一年の無事を願って、力いっぱい鬼に向かって紅白の玉を投げてつけました。中には福の神に投げる利用者さんもあり大いに盛り上がりました。

最後にフロアのスタッフも一緒に『血液さらさら音頭』を踊り終りました。ストレスの発散になったのではないのでしょうか。



千島白山神社の獅子舞来所

一月十四日に毎年恒例になっている千島白山神社の獅子舞がはなさとに来所し、各階で舞っていただきました。笛や太鼓の音が各フロアに軽快に響きわたると、それに合わせて二頭の獅子が力強く舞い、その勇壮な姿を見て利用者さんは興奮さめやらぬ一時となりました。



「血液さらさら音頭」で脳卒中予防

この度、高山赤十字病院の医師・看護師等による“劇団日本一周”製作の、脳卒中の予防法を歌や踊りで表現したDVDが完成しました。その名も、血液さらさら音頭」と言います。飛驒弁の歌詞のため、誰でも気軽に歌ったり踊ったりすることが出来、とても楽しい脳卒中予防の音頭で、踊りの解説も付いています。皆さんも一緒に血液さらさら音頭で楽しみましょう。なお、はなさとでは毎日午後にこのDVDを流し、スタッフや利用者さんと一緒に踊っています。



笑う門には福も健康も来る!

デイのフロアでは毎日「笑いヨガ」を行っています。「笑いヨガ」とは、おなかの底から力いっぱい声を出し子供のようになり遊ぶ体操と、ヨガ体操の呼吸法を組み合わせた健康法です。利用者さんが帰宅される三時半頃には「イイゾー イイゾー イイー」と大騒ぎです。皆さんも一緒に大声を出してみませんか?



二月の行事予定

- 通所サービスタ担当者会議
- 一日・八日・十五日・二十二日・二十九日(水)
 - 飛驒の昔話読み聞かせ会(高山工業) 一日(水)
 - 布切りボランティア 八日(水) 二十三日(木)
 - 傾聴ボランティア 十五日(水)
 - サックスコンサート 十五日(水)
 - ホイホイミュージック 八日・二十二日(水)

お知らせ

道路の雪の状態や凍結によりデイケアの送迎時間に不都合をおかけしますがご理解いただけますようお願いいたします。



(元日の昼食)